



新渡戸記念 中野総合病院だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

10月号

令和7年10月1日号
436号

理念

新渡戸稲造博士の精神(誠意と
思いやりの心)を基にした医療
を誠実に実践し、疾病を抱えた
人を真心中で支援する

基本方針

- ① 安全で質の高い医療の推進
- ② 急性期医療の充実
- ③ 地域医療の拡充と
地域医療連携の強化
- ④ 臨床研修指定病院としての機能の充実
- ⑤ 災害時医療の拠点病院としての機能の充実
- ⑥ 職員の教養・知識・技術の向上と待遇改善
- ⑦ 経営の安定化

明日、急にやってくる病気“ギラン・バレー症候群”

脳神経内科 医長 ^{みの も しょう ぎ} 蓑毛 翔吾

皆さんは、ギラン・バレー症候群という病気を聞いたことがあるでしょうか？もしかしたら、ドキュメント番組や体験記などで耳にしたことがある人もいるかもしれません。この病気は、多くは数日～1、2週間の経過で急に手足がしびれ始め、力が入りにくくなり、歩けなくなったり物が持てなくなったりするもので、さらに進行すると飲み込みづらくなったり、呼吸困難もきたします。注意すべきは、小児～高齢の方まで、老若男女問わず誰にでも、急に起こる可能性があるということです。

この病気は、通常発症から遡って4週間以内に風邪症状や胃腸炎症状などの先行感染を伴うことが多く、それ以外にもワクチン接種や免疫チェックポイント阻害薬(抗がん剤)などの薬剤によっても引き起こされることがあります。これらが引き金となり、自分自身の末梢神経(=手足などに伸びている神経)を攻撃してしまう抗体が体の中で産生された結果、神経傷害が起きるといった機序です。年間あたり人口10万に対して約1～2人の発症率であり、比較的稀ではありますが、発症すると約8割の方は症状のピーク時には自力歩行ができなくなります。逆に全体の約8割では発症1年後には自力歩行はできるようになりますが、一部重症例では致死的な経過を辿ることもあります。いずれにしてもリハビリに相当の時間を要し、

ADL(日常生活動作)を大きく落としてしまう可能性があります。

有効性が認められている治療法として、①血液浄化療法、②免疫グロブリン療法というものがあります。いずれも、神経を攻撃してしまう抗体を除去・無効化するための治療法ですが、なるべく発症早期から治療を開始することによって重症化を防ぎ、ひいてはリハビリによるADLの早期改善が望めます。

前述の通り、この病気は通常“引き金”となるイベントがあるため、発症を防ぐにはなるべくこれらを回避することが重要です。特にマイコプラズマ肺炎やカンピロバクター胃腸炎は代表的な先行感染です(これらは一般的によくみる感染症であり、感染者のごく一部にしかギラン・バレー症候群は発症しません！)。カンピロバクターという細菌は、加熱不十分の鶏肉やレバーなどを摂取した際に感染する可能性があるため、十分な加熱処理を行うことが肝要です。ワクチン接種や抗がん剤については、それらを行うメリットの大きさを考えて控える必要はありませんが、この病気を疑うような諸症状が出た場合には、すぐに担当医に相談する、病院に受診することが重要です。いつ、誰にでも起こりうる病気ですので、ぜひ頭の片隅に入れておいてもらえればと思います。



中野区救急業務連絡協議会より 感謝状をいただきました

2025年9月10日(水)、薬剤科 科長 補佐 井上 憲幸さんが中野区救急業務連絡協議会*より「多年にわたり傷病者に対して高度な技術と強い信念をもって生命身体の保護に尽力した」として感謝状をいただきました。当院は中野区の全ての皆様から信頼される医療の提供を目指し、今後も全職員が救急医療に尽力してまいります。



*中野区救急業務連絡協議会：中野区の6つの救急指定病院と中野・野方両消防署で構成される組織



慰霊祭が行われました

2025年9月19日(金)、新渡戸記念中野総合病院 6 階図書室にて、この1年の間に新渡戸記念中野総合病院でご逝去された方の慰霊祭が行われました。



検査 まめ 知識

臨床検査室に関する日本産業規格 JIS Q 15189 中央検査科 技師長 須藤 淳二

臨床検査室の品質と能力に関する国際規格としてISO 15189があります。国際標準化機構(ISO)は、製品やサービスの国際規格を策定する非政府組織で、1947年に設立。臨床検査室の品質を管理する国際規格「ISO 15189」は2003年に制定後、現在は2022年版(第4版)が最新です。現在国内で、ISO 15189の認定を取得している約300施設の多くは、大規模病院や検査センターに集中しており、中小規模の検査室においては、習得までの費用と、維持するにも経済的な負担などが障壁となり、ISOの習得に二の足を踏む施設も多いのが現状です。

そこで、日本産業規格(JIS)、JIS Q 15189として2025年秋に制定される予定です。

JIS Qの「Q」は品質管理システムを意味しています。JISには第三者機関からの適合性審査、認証を受けて「JISマーク」を表示できるものもありますが、現時点でこうした表示制度は設けないようです。ISO 15189の認証制度はそのまま継続し、JIS化の目的は、分かりやすい日本語訳と丁寧な解説を通じて、検査担当者の理解を深め、特に中小規模施設でも品質管理の知識を習得しやすくなること。さらなる臨床検査の質の向上に向けての取り組みが、全国の施設で広がっていると思っています。

病院からのお知らせ

インフルエンザ予防接種開始のお知らせ

10月6日(月)からインフルエンザ予防接種を開始します。

当院のインフルエンザ予防接種は予約制(10月1日より予約開始)となりますので、ご希望の方は1階④番受付、またはお電話にてご予約をお願いします。

なお中学生以下の方は小児科のご予約となりますので、小児科外来までお問い合わせください。

*当院では妊婦の方へのインフルエンザ予防接種を行っておりません。かかりつけ医にご相談ください。

予約枠 1日20名

日程 10月6日(月)から(月～金の平日のみ)

受付 15:00～15:30 接種 15:30～16:00

費用 65歳以上(区発行の予診票をご持参の方) 2,500円
*中野区・杉並区以外の方は、お住まいの市区町村にご確認ください。

65歳未満 4,400円

電話 03-3382-1231(代) 予防接種とお伝えください。
(9:00～16:00/日曜・祝日除く)

医師就任 の お知らせ

2025年10月1日より、下記3名の医師が就任いたしました。

脳神経内科

さそう ななみ
砂生 奈那美医師

整形外科

なかむら ひな
中村 媛奈医師

放射線科

とくはし まさこ
徳橋 雅子医師

どうぞよろしくお願いいたします。

旬の食材や食のまめ知識をご紹介します!

栄養科通信 ④7

【秋の味覚 きのこと】

「実りの秋、食欲の秋」という言葉がありますが、秋にはたくさんの美味しい食材が旬を迎えます。旬の時期は、味だけでなく栄養価が高くなる食材が多く、食材の価格が安価になりやすいという特徴があります。今回は、秋が旬の食材のなかで「きのこ」についてご紹介します。

きのこは低カロリーで、食物繊維、ビタミンB群、ビタミンD、マグネシウムやカリウムなどの栄養素が豊富です。β-グルカンの免疫力を高める作用、シイタケの機能性成分であるエリタデニンによる血中コレステロール値や血圧の低下作用など、

健康に寄与する効果も期待されています。

野菜をはじめ、食材の価格高騰が続いている昨今ですが、きのこは1年を通して価格変動が少なく、下準備も簡単な食品です。冷凍保存することでうまみが増すともいわれています。ぜひご家庭の食事にとりいれてみてはいかがでしょうか。



「がん哲学外来」のご案内

当生協「新渡戸稲造記念センター」の樋野興夫センター長が全国に展開している「がん哲学外来」が当院でも開設されています。「がん哲学外来」は「がん」にまつわる様々な悩みを樋野興夫センター長との対話を通して解消する外来です。東京医療生活協同組合の組合員(ご家族)の方ならどなたでも無料で予約できます。

お電話で予約申し込みを受け付けています

電話 03-3382-1507
9時～16時30分(日曜、祝日を除く)

開催予定日 10/7(火)、10/8(水)、10/14(火)、10/15(水)
10/16(木)、10/20(月)、10/22(水)
1回約50分(1日4組まで)

樋野興夫センター長による「言葉の院外処方箋」はこちら▶



ご意見をお寄せください

東京医療生活協同組合は、皆様のご意見を当生協の運営に活用させていただいております。皆様のご意見は右記宛先までお送りいただきますようお願いいたします。なお、ご意見をお送りいただきます際には、ご氏名に加えて必ず組合員番号(組合員証に第〇〇〇〇〇号と記載されています)をご記入いただきますようお願いいたします。

宛先

東京医療生活協同組合 渉外・広報課

住所 〒164-8607
中野区中央四丁目59番16号

メール syougai@nakanosogo.or.jp

FAX 03-3381-4799



新渡戸の言葉

ソクラテスとともにリンカーンを崇敬していた一高校長の
新渡戸 稲造先生は、百年以上前の1911年、リンコン(リンカーン)の性格についても『実業之日本』へ寄稿しています。

修養の要を語る、今月号の「ソクラテス」には次の言葉が続きます。

第二は、無闇に人を區別せず、また責めない点である。

第三には、高慢な人でなかつたと云ふことを数へたい。

第四には、年が行つても、油断せずに、修養を持続した点である。

第五には、輿論と云ふか、俗論と云ふか、所謂世評なるものに頓着しなかつたことである。

酒井 英樹Drの臨床講義「症例に学ぶ」には、数々の示唆に富む症例提示とともに伊藤 康紀Drにまつわるclinical pearlsがちりばめられています。ある時、酒井先生が「この治療をしたいのですが、日本では難しいですよ」としゃべったところ、伊藤先生は即座に「いちいち言訳を言ってやらないのだったら、最初から勉強なんかしないほうがいいですよ」ときっぱりはねのけられたとのこと。国際的な医療水準で温味ある医療の実践を当院は目指していますが、半世紀前の先達の医師達の姿勢・佇まいが、その明瞭なイメージとして蘇ってきます。当院の古き良きレガシーである医師としての心得・心構えを、先達の生き様に学ぶ修養の場として、背筋を伸ばしながら一臨床医として隔週の臨床講義を楽しみにしています。

新渡戸記念中野総合病院 病院長 山根 道雄



私がソクラテスを好み、且つ崇敬する理由を数箇條にして述べて見るならば、先ず第一には、何事をなすにも、始め己を省み、本心に伺ひをたて、からすると云ふことで、これは、今日世間で頻りに唱道しつゝある、修養なるものゝ根本となるものである。

ソクラテス『中学世界』

一四卷一号一九二二年

新渡戸 稲造

